

# くらしの情報の情報

くらしの情報は8面から始まり6面まで続きます

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

↓市政へのご要望・ご意見はこちらへ

- ◎ご意見箱設置場所  
市役所ロビー、上の原・ひばりが丘・滝山の各連絡所
- ◎エコーテレホン・エコーファクス  
☎472・1131
- ◎ホームページのご意見箱  
[https://www.city.higashikurume.lg.jp/goiken/ssl\\_form/index.html](https://www.city.higashikurume.lg.jp/goiken/ssl_form/index.html)

人口と世帯<平成26年2月1日現在> 人口116,442人(うち外国人1,641人) / 前月比25増 男57,156人 / 前月比9増 女59,286人 / 前月比16増 世帯数51,883 / 前月比23増

【表記の凡例】 日日時 場場所 内容 対象・資格 定員 講師 費用 持ち物 ご注意 他その他 申し込み 問い合わせ

## けんこう

### わくわく健康プラン講演会 「笑いでアップ!健康力!」 知って得する笑いの効用パートII

昨年好評をいただいた講演会の第2弾です。今回は笑いの実践編として、軽く体を動かしながら笑いで健康を目指します。

☎3月8日(土) 午後2時～4時(受け付けは1時半から) 場市民プラザホール 定先着100人 師「日本笑い学会」笑いの講師団で笑い気功協会代表のジェイ神原氏 費無料 日当日直接会場へ 健康課保健サービス係 ☎477・0022

### あなたの町に伺います 出張健康講座(東部地域センター)

自分の健康度を測定して、これからの健康づくりに生かしませんか。体脂肪率や筋肉率、基礎代謝量など自分の体を知りましょう。

☎2月25日(火) 午後2時～4時(最終入場は3時半) 場東部地域センター1階講習室 ①体組成計測定=要予約。定員は午後2時からが10人、2時半からが10人、3時からが15人。 ※腹囲測定や素足での測定もありますので脱ぎ着しやすい

服装で来場ください。②足指力測定=下肢の筋力が分かります。測定結果から筋力アップ

のトレーニング方法をお伝えします。

※素足で測ります。③血圧測定=自己測定方法をお伝えします④握力測定=全身の筋力の指標にもなります⑤歯科衛生士によるお口の体操や唾液腺マッサージの実践講座⑥健康運動指導士による実践講座⑦保健師、管理栄養士

による測定結果アドバイス☎①は2月17日(月)から電話で健康課保健サービス係 ☎477・0022へ。②～⑥は当日直接会場へ 同係

### 子ども相談

☎2月19日(水) 午前9時半～午後3時 場わくわく健康プラザ 対お子さんの成長や発達、言葉、接し方、育児疲れなどの相談を心理相談員がお受けします 対幼児とその保護者 ☎電話で健康課保健サービス係 ☎477・0022へ

### 1歳6カ月児健康診査

☎2月20日(木) 午後0時半～1時半受け付け 場わくわく健康プラザ 対24年7月17日～8月8日生まれの幼児 ☎当日直接会場へ 健康課保健サービス係 ☎477・0022

### BCG予防接種

☎2月26日(水) 午後1時半～2時半受け付け 場わくわく健康プラザ 対25年9月1日～9月30日生まれの乳児(生後6カ月以上1歳になる誕生日の前日までの未接種の乳児も接種可) ☎当日直接会場へ 健康課予防係 ☎477・0030

### 3～4カ月児健康診査・産婦健康診査

☎2月27日(木) 午後0時半～1時半受け付け 場わくわく健康プラザ 対25年10月8日～10月30日生まれの乳児 ☎当日直接会場へ 健康課保健サービス係 ☎477・0022

### 育児相談

☎2月28日(金) 午前9時半～午後2時 場わくわく健康プラザ 対育児の相談、体重測定 対乳幼児とその保護者 ☎電話で健康課保健サービス係 ☎477・0022へ

### 3月のプレ・パパママクラス

3月15日は土曜日の開催です。ご夫



婦そろって参加してみませんか。

☎小児科医・助産師の話=☎3月3日(月) 午後0時半～4時

☎プレママ・クッキング=☎11日(火) 午前9時半～午後2時 対妊娠中の栄養の話と調理実習 費500円(食材費)

☎もく浴実習・妊婦疑似体験=☎15日(土) 午後0時半～4時

☎妊婦歯科健診=☎18日(火) 午後1時15分～3時 対歯科健診とブラッシングなど

場わくわく健康プラザ 対おむね妊娠16週以降の方とその夫 対4回で1コース。ただし1日のみの参加も可 ☎電話で健康課保健サービス係 ☎477・0022へ

### お子さんの予防接種

#### ①日本脳炎

日本脳炎の積極的勧奨を控えていたことにより、接種機会を逃してしまった方への特例措置として、25年度は次の方を対象に勧奨を行うこととなりました。

7歳・8歳(17年4月2日～19年4

月1日生まれ)の方=第1期不足分▼18歳(7年4月2日～8年4月1日生まれ)の方=第2期不足分

#### ②麻疹、風しん

麻疹(はしか)は感染力が極めて強く、重症化する場合があります。風しんは今年に入り流行が継続しています。25年度は次の方を対象に勧奨を行います。

第1期=24年4月1日～25年3月31日生まれの方▼第2期=19年4月2日～20年4月1日生まれの方

①②のいずれも

第1期分は誕生月に、第2期分は一括して、それぞれ個別に通知します。

感染予防、免疫獲得のために接種することをお勧めします。

なお、対象者で通知が届かない場合は、健康課予防係 ☎477・0030へ問い合わせください。



7面へつづく

## ごみ

☎ごみ対策課 ☎473・2117 (粗大ごみの申し込みは ☎473・2118)

※電話番号をお確かめの上、お掛け願います。

### 燃やせるごみ

週2回、西部地区と東部地区に分けて収集します。

【月曜日・木曜日】 本町二丁目、小山、幸町、前沢、南町、滝山、下里、柳窪、野火止、八幡町、弥生

【火曜日・金曜日】 上の原、神宝町、金山町、氷川台、大門町、東本町、新川町、浅間町、学園町、ひばりが丘団地、本町一・三・四丁目、中央町、南沢

### 紙類

週1回、回収します。

【木曜日】 浅間町、学園町、ひばりが丘団地、南沢

【金曜日】 前沢、南町、滝山、下里二・三丁目、弥生

【水曜日】 上記以外の地域

### 燃やせないごみ

週1回、袋で収集します。

【月曜日】 学園町、ひばりが丘団地、中央町、南沢

【火曜日】 前沢、南町、滝山

【水曜日】 下里、柳窪、八幡町、弥生

【木曜日】 氷川台、本町、小山、幸町、野火止

【金曜日】 上の原、神宝町、金山町、大門町、東本町、新川町、浅間町

### 資源ごみ

★容器包装プラスチック…週1回、「燃やせないごみ」を出す日の前日(学園町、ひばりが丘団地、中央町、南沢は金曜日)、地域ごとの指定日に回収

★びん・缶・ペットボトル…週1回程度、地域ごとの指定日に回収

★古布…「燃やせるごみの日」に出してください(雨天の場合は次回に)

## 休日・夜間診療

必ず保険証をご持参ください

休日診療所(日曜日と祝日、午前9時～正午と午後1時～4時半)

【内科・小児科】救急診療に限ります(薬の処方も最低限の日数となります)

2月16日=石橋クリニック(東本町8-9、☎477・5566)

2月23日

=わくわく健康プラザ内休日医科診療所(滝山4-3-14、☎473・3663)

【歯科】

2月16日・23日

=わくわく健康プラザ内休日歯科診療所(滝山4-3-14、☎474・5152)

夜間診療医療機関(診療科目・時間等については当日事前にご確認ください)

2月16日=滝山病院(滝山4-1-18、☎473・3311)

2月23日=前田病院(中央町5-13-34、☎473・2133)

平日準夜間小児初期救急診療

月曜・水曜・金曜日(午後7時半～10時20分)

=佐々総合病院(西東京市田無町4-24-15、☎461・1535)

月曜～金曜日(午後7時半～10時半)

=多摩北部医療センター(東村山市青葉町1-7-1、☎042・396・3811)

## 【主な問い合わせ先】(市外局番は042)

○東久留米市役所 ☎470・7777(代)(受付は平日の午前8時半～午後5時)

▽ごみ対策課 ☎473・2117(粗大ごみの申し込みは ☎473・2118)

▽健康課 保健サービス係 ☎477・0022、予防係 ☎477・0030

特定健診係 ☎477・0013

○わくわく健康プラザ(わくわく健康プラザ施設の貸し出し) ☎477・1115

○中央図書館 ☎475・4646(月曜～木曜日が午前10時～午後8時。土曜・日曜日、祝日が午後5時まで。休館日は金曜日、第3火曜日、年末年始、特別整理休館日)

○生涯学習センター ☎473・7811(午前9時～午後10時。休館日は第4月曜日と年末年始)

○スポーツセンター ☎470・7900(平日が午前9時～午後11時。土曜・日曜日、祝日が午後9時半まで)

○市民プラザ ☎470・7813 ▽西部 ☎471・7210、南部 ☎451・2021、東部 ☎470・8020の各地域センター

### 《関係機関の電話番号》

▼東久留米消防署 ☎471・0119 ▼田無警察署 ☎467・0110

▼東京都水道局多摩お客さまセンター ☎0570・091・101/☎042・548・5110

▼シルバー人材センター ☎475・0738 ▼社会福祉協議会 ☎471・0294

▼多摩六都科学館 ☎469・6100 ▼柳泉園組合 ☎470・1555

▼多摩小平保健所 ☎450・3111

Calendar for February 2015. 11th is circled.

Calendar for February 2015. 21st is circled.

多摩六都科学館20周年記念

圏域市民感謝デー

今年3月1日に迎える開館20周年を記念して、2日間限定で圏域5市の皆さんの入館料が無料になります。

日3月1日(土)・2日(日) 午前9時半～午後

5時場多摩六都科学館(西東京市芝久保町5-10-64) 東久留米市・小平市・東村山市・清瀬市・西東京市に在住・在学・在勤の方 ※入館時に居住地、学校、勤務先を証明できるものを提示してください。

[表記の凡例] 日日時 場場所 内容 対象・資格 定員 講師 費用 持ち物 注意 その他 申し込み 問い合わせ

8面からつづく

児童館で遊ぼう

幼児には保護者の同伴をお願いします。行事の詳細は各児童館へ問い合わせを。◎臨時閉館のお知らせ

2月23日(日)は、「市立児童館合同スポーツフェスティバル」開催のため、5児童館とも臨時閉館します。

滝山 (滝山4-1-10) 電話471・7214

☆おはなし会=日2月18日・25日 いずれも火曜日、午後3時半からが幼児、4時からが小学生 滝山図書館 絵本の読み聞かせ、手遊びなど

☆折り紙教室=日18日(火) 午後3時～4時半 季節の折り紙を楽しもう 幼児～小学生 大泉光子氏

☆絵本大好き=日21日(金) 午前11時～11時20分 絵本の読み聞かせ、手遊びなど 幼児とその保護者 渡辺和子氏、中林のり子氏

☆臨時閉館のお知らせ=2月28日(金)～3月4日(火)は西部地域センター電気工事のため閉館します。

くぬぎ (前沢4-6-3) 電話473・7315

☆人形劇公演=日2月18日(火) 午前10時45分から 人形劇「赤ずきん」 幼児 おはなしくぬぎ

☆ほかほかタイム=日19日(水) 午前10時半からが0歳児、11時からが1歳児 かわらべうた遊び 藤原悠子氏

☆囲碁の日=日19日(水) 午後3時から 囲碁に挑戦してみよう 小・中学生 囲碁連盟

☆幼児のつどい=日20日(木) 午前10時半から 別れ会 幼児

☆さよならパーティー=日26日(水) 午後3時から 最後みんなで遊んで、おやつパーティーをします 小・中学生

けやき (大門町2-10-5) 電話474・6653

☆おはなしの日=日2月18日・25日 いずれも火曜日、午前11時～11時20分 絵本の読み聞かせや手遊びなど 幼児 みるくおはなしの会

☆赤ちゃんひろば=日19日(水) 午前10時半～11時半が「親子のコミュニケーションワークとティータイム」。講師は炭田契恵子氏。飲み物持参。

☆赤ちゃんひろば=日19日(水) 午前10時半～11時半が「ベビーマッサージ」。先着25組。講師は渡辺直子氏。オイル代200円(当日集金)。バスタオル・オムツ・飲み物(母乳可)持参。申し込みは2月19日(水)午前9時から受け付け(電話可) 0歳児とその保護者



☆幼児のつどい=日20日(木)が「親子で手作り工作」、1・2歳児。27日が「3月13日の幼児のつどいお別れ会での劇遊びの練習」、3・4歳児。いずれも木曜日、午前10時半から

中央 (中央町1-10-11) 電話476・2161

☆幼児のつどい=日2月20日(火)が「親子でポイントラリー」、27日が「おひな様作り」、いずれも木曜日、午前10時半～11時半 幼児

☆のびのびぐんぐん=日18日(火) 午前10時半～11時 触れ合い遊び、紙芝居、体操など 1歳児

☆あかちゃんといっしょ!だっこでおはなし=日21日(金) 午前10時半～11時 絵本の読み聞かせとわらべうた、子育ての情報交換など 0歳児とその保護者

☆おはなしの日=日26日(水) 午前11時～11時半 手遊び、絵本の読み聞かせ 幼児

☆将棋教室=日26日(水) 午後3時から 小・中学生 東久留米市将棋研究会

ひばり (ひばりが丘団地8-11) 電話464・9300

☆ぴよぴよママの会=日2月19日(水) 午前10時～11時半 助産師による体重測定、育児相談など 0歳児とその保護者 保育あり(定員3人。1週間前～前日に申し込みを)

☆おはなしの日=日19日(水) 午後3時半～4時 幼児～小学生 水曜おはなし会 当日受け付け

☆幼児のつどい=日20日(木) 午前10時半～11時15分が「運動あそび」。あひる(2歳6カ月～4歳児)。27日(木) 午前10時半～11時半が「2月生まれの誕生会とびっくり箱による人形劇」。うさぎ(1歳1カ月～2歳6カ月児)・あひる

☆おはなしわらべうた=日24日(月) 午前11時～11時15分 紙芝居、絵本などの親子わらべうた 乳幼児とその保護者 当日受け付け

子育て

子ども家庭支援センター (わくわく健康プラザ2階) 電話471・0910

赤ちゃん連れで遊びに来てください(月曜～土曜日、午前10時～午後4時半)。育児相談も受け付けます。

☆手作り布おもちゃの会=日2月18日(火) 午前10時～正午 布でおもちゃを作ります 乳幼児とその保護者 裁縫箱・はさみ 保育はありません 申 2月17日(月)までに同センターへ

☆なかよし広場=日2月21日(金) 午前10時～11時半 第十小学校 お子さんと遊びながら育児の情報交換をしたり、ボランティアと一緒に遊びましょう 0歳～5歳児とその保護者 スリッパ 当日直接、徒歩か自転車で会場へ

☆わくわく赤ちゃん広場「はいはいの会」=日2月26日(水) 午前10時～11時半 6カ月～12カ月児とその保護者 タオル 保育あり(先着3人。予約制) 当日直接会場へ

☆臨時閉館のお知らせ=3月8日(土)は、わくわく健康プラザ電気工事のため閉館します。

センター上の原 (上の原1-2-44) 電話420・9011

☆なかよし広場=日2月18日(火)が第一小学校、25日(火)が第六小学校で。いずれも午前10時～11時半 育児の情報交換やしつけの話をしたり、ボランティアと一緒に遊びましょう 0歳～5歳児とその保護者 スリッパ 当日直接、徒歩か自転車で会場へ

図書館へ行こう

図書館のリサイクル

図書館で除籍になった書籍や、寄贈していただいた書籍のうち図書館で受け入れなかった書籍を市民の皆さんに提供します(児童書は寄贈分のみ)。

日2月22日(土)・23日(日) 午前10時～午後5時 中央図書館視聴覚ホール 原則として1人10冊まで 同館 475・4646

滝山図書館を臨時休館します

2月28日(金)～3月4日(火)は西部地域センター電気工事のため臨時休館します。この間、滝山図書館の返却ポストも利用できません。なお、中央・ひばりが丘・東部の各図書館は通常通り開館します。

日滝山図書館 471・7216または中央図書館 475・4646



スポーツ

ジュニアクライミング体験教室～市体育協会主催

日2月22日(土) 午後4時半～6時20分 場スポーツセンター 小・中学生 市山岳連盟 無料 当日直接会場へ 同協会事務局 470・2722

クライミングウォール使用認定会 認定会では、スポーツセンターのクライミングウォールを個人開放時に使用できる方を判定し、登録します。

日2月28日(金) 午後7時～9時 場スポーツセンター 中学校卒業以上で、リードクライミング技術を習得し、グレード5・10前半程度が完登できる方 定20人 費1,300円(施設使用料・保険料など。当日集金します) 判定員は市山岳連盟。用具を持っている方は持参してください 日2月15日(土) 午前9時から、同センターで配布する用紙

で申し込みを(要認め印。未成年者は保護者の同意が必要です) 市体育協会 470・2722

市民体力テスト

健康づくりや体力づくりの目安に、成人を対象とした「体力テスト」を受けてみませんか。日頃の運動不足を実感したり、実年齢よりも体力年齢が若かったりとさまざまです。ぜひチャレンジを。

日3月8日(土) 午前10時10分開始(受け付けは9時50分～10時10分)。なお、受け付け終了後は参加できません

場スポーツセンター 内容は①20歳～64歳が握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、20m シャトルラン。②65歳～79歳が握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行 市内在住・在学・在勤で、20歳～79歳の運動制限を受けていない方 ①②いずれも20人 室内運動靴、タオル、運動のできる服装で 日3月7日(金)までに電話でスポーツセンター 470・7900へ 同センター



イベント

生涯学習センター みんなのクラシックコンサート～春風にのせて～

未来へ羽ばたく若き演奏家たちの演奏と、長年シルビアクラシックコンサートに出演し、地域の文化を担ってきた東久留米市演奏家協会による演奏を、春風に乘せて皆さんにお届けします。市民有志の会「まろにえコンサートクラブ」が、企画・運営を手掛けたコンサートです。

日3月9日(日) 午後2時開演(1時半開場) 場生涯学習センター 出演は東久留米市演奏家協会、新人演奏家(公募) 無料(要整理券) 整理券は同センター窓口、市民プラザ、西部・南部・東部の各地域センターで配布中 同生涯学習センター 473・7811

防犯講演会を開催します

東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会では、25年中の振り込め詐欺被害件数、被害額が前年を大きく上回ったことを踏まえ、防犯講演会を開催します。高齢者または高齢者と同居している世帯、自治会など地域コミュニティ関係者、現在防犯ボランティアなどで活動している方、またこれから防犯活動をしたいとお考えの方は、ぜひご参加ください。

日2月25日(火) 午後3時から 市民プラザホール プロの劇団員による実演式防犯講話、田無警察署員の講演 無料 当日直接会場へ(会場が定員になり次第、締め切ります) 防犯防犯防犯係 470・7769

# お知らせ

## 男女平等推進センター

①シネマdeおしゃべり

上映映画「グッド・ハーブ」

映画を鑑賞し、上映後おしゃべりをします。

②3月7日(金)午後6時半～9時、3月8日(土)午前10時～午後0時半  
男女平等推進センター会議室  
映画紹介=数々の受賞歴をもつメキシコの女性監督による人間ドラマ。シングルマザーのダリアは、母ララに内緒で、母と離婚した父から息子の養育費の援助を受けていた。一方、ハーブ研究者のララは、ある日、アルツハイマー型認知症と診断される。自分が壊れる恐怖を抑えるため、自ら研究したハーブを試すララ、初めて母との人生を振り返るダリア。母が教えてくれたのは、心に効く薬草(グッド・ハーブ)だった。マリア・ノバロ監督。2010年。120分  
各回先着24人(要予約) 無料  
3月8日(土)のみ2歳～未就学児の保育あり(定員5人)。2月17日(月)～26日(水)に要予約  
2月17日(月)～3月5日(水)に電話(472・0061)または直接、同センター(火曜日休館)へ

## ②市民企画講座

「シングルで生きる!生づらさを超えて—生活、労働、ベーシックインカムから考える—」

経済格差が広がる中、私たちの生活は厳しさを増しています。若者の半数が非正規雇用、シングル女性の3人に1人が貧困という統計が示すように、ひとりで自立して生きていくことが困難な状況が続いています。この生きづらい時代を生き抜いていくヒントを、雇用や貧困の問題に切り込みながら、ワークショップ形式の講座を通じて参加者の皆さんと探ります。企画・運営

はune(ユヌ)の会。

③3月15日(土)午後3時～5時  
男女平等推進センター会議室  
先着24人(要予約) 埼玉県立大学社会福祉学科助教の堅田香緒里氏 無料  
2歳～未就学児の保育あり(定員5人)。2月17日(月)～3月5日(水)に要予約  
2月17日(月)～3月12日(水)に電話(472・0061)または直接、同センター(火曜日休館)へ

## 子どもの安全を地域で守ろう かけこみハウスにご協力ください

市では、各中学校地区かけこみハウス実施委員会(構成員はPTA、学校、自治会、商店会、地区青少年健全育成協議会など)と協力して、子どもが身の危険を感じたときに一時的に避難できる協力家庭などを、「かけこみハウス」として登録しています。

現在、市内全域に約2200件の登録があり、目印として「かけこみハウス」のステッカーや標識を表示しています。協力家庭の募集は随時行っています。ご協力いただける方はご連絡ください。

子育て支援課子育て支援係 ☎470-7735



## 交通事故・労務災害により親御さんを亡くされた世帯の方へ (交通・労務災害遺児サポート事業)

交通事故および労務災害により父母のどちらか、または両親を亡くされた市内在住の方に進級祝い金、入学準備

山林に測量や整地、広告などの費用をかけても、業者の言うように売れる見込みはほとんどないと思われま

過去の契約者の名簿が出回っていると思われま。被害者の多くは高齢者で、老後の大切なお金がだまし取られています。土地の測量や造成工事(整地)を訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合は、契約書を受け取った日から8日以内であれば、クーリング・オフができます。期間が過ぎていても、業者のセールストークや勧誘方法に問題がある場合は、契約を取り消せる場合もあります。

業者のセールストークをうのみにせず、現地の自治体に確認したり、実際の土地の売買状況などについて調べたりするなど、慎重に判断することが大切です。

## 《消費者相談》

●平日の午前10時～午後4時=市消費者センター(市役所2階生活文化課内) ☎473・4505

●平日および土曜・日曜日、祝日の午前10時～午後4時=消費者ホットライン ☎0570・064370

金を差上げます。ただし、生活保護世帯は除きます。

申請期間は、3月11日(火)までの午前9時～午後4時半。申請会場は、社会福祉協議会(わくわく健康プラザ2階、土曜・日曜を除く)、中央町地区センター(火曜を除く)。受付時に必要な書類は、①交通事故または労務災害を証明する書類(自動車安全運転センター事務所長発行・事故証明、労働基準監督署長発行・遺族補償年金決定など)の写し②戸籍謄本の写し③入学許可書(高等学校に入学する方のみ)の写し④通帳⑤お子さんの生年月日が分かるもの

## ◎進級祝い金

▼対象 小学新2年～新6年生と中学新2・3年生の児童・生徒 ▼金額 お子さん1人に対し1万円

## ◎入学準備金

▼対象 小・中学校、高等学校など(技能修得を目的とし、就学期間が1年以上の各種学校を含む)へ入学する方 ▼金額 小学校4万8,000円、中学校5万4,000円、高等学校など12万円

## 同協議会地域福祉係 ☎473・0294 ポスター展覧会を開催します

市選挙管理委員会では、市内の小・中学校に「東京都明るい選挙啓発ポスター」を募集し、252点の応募をいただきました。今年度のポスター展覧会は、東京都知事選挙と時期が重なったため規模を縮小し、優秀作品のみ生涯学習センターに展示します。

②2月28日(金)～3月3日(月)午前9時～午後10時(最終日は午後3時まで) 同委員会事務局 ☎470-7790  
さいわい福祉センター

## 「さをり織り講座」

さいわい福祉センターでは、26年度「さをり織り講座」の参加者を募集します。

④4月から1年間、毎月第2・第4土曜日の午前10時～正午 市内在住で知的障害および身体障害をお持ちの15歳以上の方 若干名 材料費(実費)

⑤3月3日(月)から電話で同センター ☎477・2711へ

## 地域の防災力再発見

### 「防災情報交換サロン」

防災についてお互いの工夫を教え合う情報交換を目的としたサロンです。聞くだけでも歓迎。興味・関心のある方は、ぜひ参加ください。

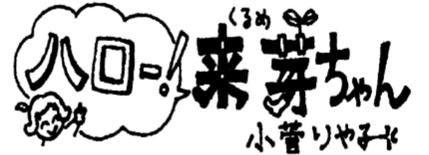
③3月7日(金)午後2時～4時半 市役所7階701会議室 体験・他

地域の事例紹介など、グループで情報交換(予定) 定40人 無料 主催は市社会福祉協議会・ボランティアセンター、協力は防災まちづくりの会・東久留米 当日直接会場へ 同センター ☎475・0739  
救命講習を開催します

## ◎上級救命講習

③3月22日(土)午前9時～午後5時 東久留米消防署(幸町3-4-34) 心肺蘇生(成人・小児・乳児)、AED(自動体外式除細動器)の使用、窒息の手当て、止血、外傷の手当て、傷病者の搬送方法など 応急手当を詳しく学びたい方(初めての方でも受講可) 費2,600円 団体による救命講習も随時受け付けています

④同署救急係 ☎471・0119(内線380)または東京防災救急協会 ☎03・



5276-0995、同協会ホームページ(<http://www.tokyo-bousai.or.jp/>)へ

## 防犯ボランティア団体・わんわんパトロール隊員を募集します

安全で安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりを目的に、「自分たちのまちは、自分たちで守ろう」と考えている団体・事業者、また愛犬の散歩をしながら地域や子どもの安全を見守り、不審者をチェックするボランティアを随時募集・登録しています。



市では、登録していただいた「防犯ボランティア団体」「わんわんパトロール隊員」に防犯用品をお貸ししています。

【お貸しできる防犯用品】腕章▼誘導灯(合図灯)▼パトロールベスト▼防犯パトロールたすき▼防犯ステッカー(9cm×9cm)。この他に防犯ボランティア団体は「自動車用マグネットシート」、わんわんパトロール隊は「わんパトバンダナ」「わんパトスウィングボーン」「わんわんパトロールリード標」  
④防犯防犯課防犯防犯係 ☎470・7769

## ガイド

## 都民講演会「糖尿病はそんなに甘い病気ですか？」

～北多摩北部医療圏糖尿病ネットワーク

③3月2日(日)午後2時～4時 国分寺Lホール(JR国分寺駅ビル8階) 座長は糖尿病ネットワーク委員会委員長で八木メディカルクリニック院長の八木知佳氏、講師は順天堂大学医学部代謝内科学講座特任教授でスポーツロジーセンター長の河盛隆造氏ほか 無料 先着100人 当日直接会場へ 小平市医師会 ☎042・343・8260

## Q&A

### 消費生活の正しい知識

## 原野商法の二次被害が増えています

Q. 突然知らない業者から、数十年前に購入した別荘地を測量と整地をすれば売れると、電話がかかってきました。本当に売れるのでしょうか。  
A. 価値のない原野を値上がり確実などと言って、時価の何倍もの価格で売りつける原野商法が過去に相次ぎました。購入してからかなりの年月が経過し、当時被害に遭った人の多くは高齢になり、早く処分したいと思っています。業者はそこに付け込んで、売却できるかのような話をもちかけますが、所有している土地の多くは自宅から遠いため、所有者本人は現地の状況を把握しておらず、確かめに行くこともままならないため、業者からの情報をうのみにしてしまいがちです。

過去に原野商法で買った土地は、課税の対象にもならないような土地がほとんどです。そのような原野や

